

平成28年4月30日発行

ブロックカブスが開幕。稚内南は黒星スタート。

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15
第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は4月23日に東光スポーツ公園で開幕しました。ホーム&アウェイ方式となつて3年目を迎える今大会。初めて宗谷地区のチームが3チームを数えました。3年連続で大雪ライオンズクラブ旗を宗谷にもちかえるのか、旭川のチームが巻き返すのか。注目のシーズンは、9月26日まで続きます。

第1節 4月23日(土) 東光スポーツ公園A
枝幸 2-0 (2-0) 愛宕
得点者 高橋滯 (1分, 26分) (枝)
警告 三宅 (愛)
枝幸 GK木浪 DF佐藤康, 高橋史, 濱田, 野坂 MF横内琉, 袖岡, 高橋滯, 清水幹
FW佐賀, 板井 (清水想)
愛宕 GK高木悠 DF三宅, 三浦, 有持, 谷口 MF藤井, 菅原 (浅野), 佐藤,
滝ヶ平, 高橋 FW古本

ブロックカブス開幕戦となった愛宕対枝幸は開始1分に枝幸高橋滯が混戦の中から先制点をあげる。その後は愛宕が押し気味に試合を進め、高橋、古本を中心に何度も枝幸ゴールを脅かすが、枝幸はGK木浪がビッグセーブを連発、高橋史、濱田を軸に粘り強い守備を見せ、ゴールを死守する。26分には高橋滯が再びループシュートを決め追加点をあげる。その後も木浪が好守を見せるとともに、佐賀がカウンターの出発点となった枝幸が2対0で勝利し開幕戦を白星スタートした。



永山 2-0 (1-0) 北門
得点者 島森 (10分), 吉田直 (75分) (永)
永山 GK吉田駿 DF石原, 小野田, 工藤, 遠藤 MF藤森, 山本 (藪内), 佐竹,
鈴木 (竹中) FW島森, 吉田直
北門 GK瀧田 DF星, 原悠, 大島 (高橋), 丸山 MF水正, 高森, 堀本, 山本,
那須 FW笹場

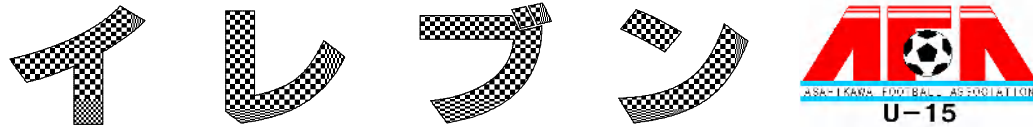
開始直後から佐竹を中心に中盤を支配する永山は10分吉田直が右サイドを突破し入れたクロスに島森が合わせて先制点を奪う。その後もDF遠藤, 工藤らがシュートを放った永山がリズムをつかむが、次第に中盤でのボール奪取率をあげた北門が水正, 堀本を軸に反撃を試みる。笹場らが永山ゴールに迫り2度もクロスバーに当たるチャンスをつかむが、永山も粘り強く対応する。数度会ったCKのチャンスを水正に合わせようとするが小野田が高さを見せゴールを割らせない。後半に入り、水正をトップにあげ同点に追いつこうとするが、永山守備陣を崩せず。逆に永山は石原, 遠藤の両サイドバックのオーバーラップから好機をつかむ。75分には竹中が倒されて得たPKを吉田直が確実に決めて勝負を決め開幕戦を飾った。

第1節 4月24日(日) 東光スポーツ公園
永山南 2-1 (1-1) 稚内南
得点者 定岡 (8分), 柿崎 (64分) (永) 中村 (15分) (稚)
永山南 GK和田 DF高橋, 柳谷, 堀井, 伊藤 MF中村, 大平, 定岡 FW小森, 柿崎,
澤田 (萩原)
稚内南 GK GK高橋 DF中村, 山本翔, 稲田翔, 稲田椋 MF梶浦, 宗像,
合羽井 (上野), 山本凌, 橋本脩 FW田中秀 (鏡山)
立ち上がり優勢に攻める永山南は8分, ゴール正面のFKをクイックスタート。澤田のクロスを決めて先制点を奪う。稚内南もFW田中秀を走らせて得点チャンスをつかむ中、15分中盤でインターセプトした中村がロングシュートを決めて同点に追いつく。後半も一進一退の攻防が続く。決定機を作れない展開だったが、64分定岡からのスルーパスを受けた柿崎がドリブルで持ち込みゴール右隅に決め勝ち越す。稚内南も中村を前線に上げ懸命に攻めるが及ばず、永山南がホーム初戦を白星で飾った。

コンサ旭川 2nd 4-1 (3-0) 稚内
得点者 成田 (11分), 梶 (31分), 森田 (34分), 高橋 (59分) (コ) 吉田 (54分) (稚)
警告 本間 (稚)
コンサ 2nd GK野尻 (長田) DF工藤, 佐々木, 旭 (高橋隆), 布施 MF平川, 森田,
小松 (水口) FW荒川, 成田, 梶
稚内 GK志田 DF大橋, 小鹿, 吉田, 石本 MF山口, 大屋, 新田 FW小野, 菅原,
本間 (工藤)

序盤から成田を中心に攻撃するコンサは8分PKを獲得。このPKは逸するものの、11分ゴール前の混戦でボールを受けた成田が左足で先制シュートを決める。その後もコンサが押し気味にゲームを進める。31分には荒川とのパス交換から梶がスライディングシュートを決め追加点を奪う。さらに34分には左サイドでボールを受けた森田がループシュートを決めて3対0とする。後半立ち上がり稚内は前線からボールを奪いリズムをつかもうとする。54分には大屋が左サイドでドリブル、中央で待つ吉田にパスを。吉田が決めて1点を返す。しかしコンサは59分中央をドリブルで抜けた高橋が右足で決めてダメを押した。





平成28年4月30日発行

コンサ2nd, 永山が連勝スタートをきる。

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15
第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は4月29日に東川ゆめ公園で第2節を行いました。永山南と対戦したコンサ旭川は、パスワークでリズムをつかみ2対1で連勝を飾りました。永山は吉田直の2得点などで稚内に4対2で快勝し、同じく連勝スタートとなりました。

第2節 4月29日(金) 東川ゆめ公園
コンサ旭川2nd 2-1 (2-0) 永山南
得点者 梶 (31分), 工藤 (40分) (コ) 柿崎 (52分) (永)
警告 高橋 (コ)
永山南 GK 和田 DF 高橋, 柳谷, 堀井 (荏原), 伊藤 MF 中村 (武井), 大平, 定岡
FW 小森, 柿崎, 澤田 (萩原)
コンサ2nd GK 島田 (長田) DF 佐々木, 旭, 高橋隆 (高橋東), 布施 MF 荒川, 工藤,
小松, 水口 (高桑) FW 平川 (阿部), 梶
立ち上がりフィジカルに勝る永山南がやや押し気味に試合を進める。大平を起点に小森, 澤田の両サイドへ積極的にスルーパスを送って攻撃をしかける。しかし, コンサ守備陣も対応する。コンサは工藤, 荒川を中心にGK島田も加わって丁寧なビルドアップ。細かなパスワークから徐々にリズムをつかみだす。31分工藤の縦パスから水口がからみ, 混戦から梶が流し込んで先制点を奪う。さらに, 追加タイムの40分には梶のポストプレーから工藤が25mのミドルシュートがゴール左に吸い込まれ追加点を奪う。後半も工藤, 荒川を中心に永山南を圧倒するコンサに対して永山南はカウンターで対抗。定岡のスルーパスからチャンスをつかむ。52分には定岡のパスから柿崎が1点を返す。しかし, 反撃もここまで。コンサが2連勝を飾った。

枝幸 1-1 (1-1) 北門
得点者 板井 (9分) (枝) 堀本 (15分) (北)
警告 山本 (北)
北門 GK 瀧田 (加藤) DF 星, 原悠, 大島, 丸山 MF 水正, 高森 (原涼), 堀本,
山本, 那須 FW 籠場
枝幸 GK 木浪 DF 佐藤康, 高橋史, 濱田, 野坂 MF 横内琉, 袖岡, 高橋滯, 清水幹
FW 佐賀, 板井 (清水想)
立ち上がり枝幸が佐賀を起点にゴール前に切れ込む。9分には高橋が中央へ進出し, ワンツーからパスを受けた板井が先制点を奪う。この後は北門が水正を起点に攻めあがる。15分には左ペナルティエリア付近でクリアボールを拾った堀本が直接ループシュートを放ち同点に追いつく。後半は両チーム互角の試合を見せる。北門は籠場が何度も好シュートを放つも, 枝幸GK木浪を破れない。枝幸の佐賀も北門ゴールに迫るが両チーム譲らず1対1のドローに終わった。

永山 4-2 (2-1) 稚内
得点者 吉田直 (9分, 16分), 遠藤 (48分), 鈴木 (57分) (永)
本間 (11分, 61分) (稚)
永山 GK 吉田駿 (成田) DF 小野田, 工藤, 遠藤 MF 石原, 藤森 (藤田大), 山本,
佐竹, 鈴木, 鈴木 FW 島森, 吉田直
稚内 GK 志田 DF 大橋 (工藤), 小鹿, 吉田, 石本 (小鹿) MF 山口, 大屋, 新田
FW 小野, 菅原, 本間
立ち上がり永山が優勢に試合を進める。佐竹から吉田直へとボールを配給しゲームを支配する。9分には右45度ペナルティエリア外から吉田直が直接FKを決め先制する。対する稚内は11分相手DFのボールを奪い, 最後は本間が決めて同点に追いつく。しかし永山は11分佐竹の折り返しから吉田直が決めて再びリードを奪う。後半も石原, 遠藤の両サイドバックのオーバーラップから永山が何度もチャンスをつかむ。48分には遠藤のクロス気味のシュートがそのままゴールインし3対1とする。さらに57分には藤森のクロスボールから

ゴール前に進出した鈴木が決めて4対1とする。稚内も大屋のドリブルからチャンスをつかみ, 61分には本間が1点を返すが試合はこのまま終了。永山が2連勝を飾った。

愛宕 2-0 (1-0) 稚内南
得点者 古本 (24分), 佐藤 (65分) (愛)
愛宕 GK 高木悠 DF 三宅, 上堀 (三浦), 有持, 谷口 MF 藤井, 菅原,
佐藤 (高木虎), 滝ヶ平, 高橋 (野坂) FW 古本
稚内南 GK 高橋 DF 大岩, 中村, 山本翔 (南口), 稲田翔 MF 稲田椋, 山本凌,
橋本脩, 上野 FW 田中秀 (佐藤)
小雪が降り, 強風が吹く悪コンディションの中, 前半は一進一退の攻防を見せる。愛宕は高橋康のスルーパスから古本がスピードに乗って何度もチャンスをつかむが, 稚内南も

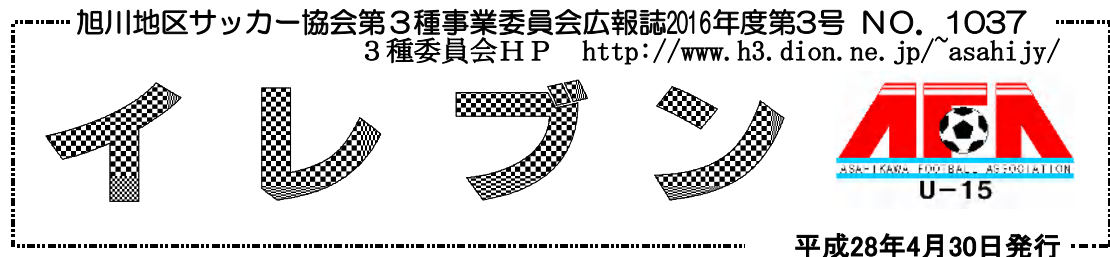


中村, 稲田翔のCBコンビで対応する。24分愛宕はハーフウェイ近辺のFKから滝ヶ平が強烈なシュート。GKがはじくところを古本が押し込んで先制する。細かなパスワークから攻撃する稚内南は後半に入ると, ポゼッションを高め, 稲田椋を軸に佐藤が何度もゴールに迫る。ワンタッチ, ツータッチでバイタルエリア周辺までボールを運ぶが, 最後のところで愛宕守備陣を崩せない。逆に愛宕はワンチャンスを生かし, カウンターから65分菅原の折り返しを佐藤が決めて試合を決定づけた。

第3回旭川地区スプリングフェスティバルの結果

5月4日(水) 東光スポーツ公園A
永山 2-1 (1-1) 札幌琴似 遠藤 (13分), 竹中 (35分) (永) 山本 (26分) (琴)
広陵 4-0 (3-0) 手稲東
柿木 (3分), 平田 (14分), 田中 (25分), 西脇 (50分) (広)
札幌琴似 1-0 (0-0) 忠和 山本 (43分) (琴)
附属 2-0 (1-0) 手稲東 田川綾 (5分), 服部 (50分) (附)
広陵 5-0 (2-0) 札幌北
桜庭 (16分, 24分), 粕谷 (43分), 三品 (49分, 52分) (札)
永山 1-0 (1-0) 江別中央 島森 (13分) (永)
忠和 3-0 (3-0) 札幌北 佐藤宏 (1分), 佐藤瑚 (2分), 中西堅 (15分) (忠)

5月4日(水) 東川ゆめ公園
コンサ釧路2nd 5-0 (2-0) 東川
藤原 (2分), 佐々木 (22分), 中西 (45分), 藤井 (53分), 山崎 (57分) (コ)
北門 4-0 (0-0) 帯広第五
原涼 (33分), 水正 (40分), 荒瀬 (50分), 籠場 (59分) (北)
江別中央 2-1 (1-0) FC網走 野田 (18分), 渡辺 (45分) (江) 中村 (38分) (網)
コンサ釧路2nd 3-1 (0-1) 北門
澤野 (48分), 藤井 (50分), 北本 (60分) (コ)
啓北 3-0 (1-0) 帯広第五 菅原 (26分), 中里 (34分, 50分) (啓)
FC網走 10-0 (4-0) 東川
吉川 (5分, 9分, 58分), 大野 (17分, 29分, 33分, 47分), 工藤 (40分),
永野間 (50分), 高橋 (53分) (網)
FC網走2nd 19-0 (12-0) 帯広第五2nd
⑬ (1分, 18分, 29分, 59分), ⑫ (2分, 6分, 26分), ⑲ (5分), ⑭ (8分, 50分),
⑮ (11分, 29分, 41分, 59分), ⑰ (17分, 29分), ⑥ (49分, 52分, 58分) (網)



全道決勝大会を目指し、地区カブスも開幕。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月23日に開幕しました。昨年度2位の附属がTRAUMに勝ったほか、上位進出が予想される広陵、啓北も順当に勝利しました。

4月23日(土) 啓北中学校
D1 B 啓北1-0(0-0) 北星
得点者 冨塚(38分)(啓)
啓北 GK 萬宮 DF 藤原, 佐藤, 北山, 大市 MF 中里, 上野, 田澤(坂本, 荒川), 金子, 冨塚(上ヶ島) FW 菅原(中山)
北星 GK 林 DF 金平, 前川, 西田, 小西 MF 八幡, 向井, 藤谷, 岩田 FW 三浦, 杉田
D1 A 広陵3-1(1-1) 富良野西
得点者 柿木(13分), 田中(46分), 木谷(59分)(広) 佐々木(20分)(富)
広陵 GK 阿部 DF 武田, 栗原, 大友, 吉田 MF 柿木, 千田, 田中, 木谷, 石崎 FW 平田
富良野西 GK 砂田 DF 明神, 荏原, 河内, 前田 MF 三上(今野, 武井), 増田, 西川, 仁科, 澤田 FW 佐々木

D1 A 東光3-2(1-2) 増毛
得点者 駒井(2分), 桜田(50分), 地引(55分)(東)
石田(2分), 齋藤(27分)(増)
退場 赤塚(増)
東光 GK 金野 DF 中右, 楠美, 山田, 小原(水野) MF 地引, 駒井, 桜田, 武田, 工藤 FW 中根(山本)
増毛 GK 赤塚(太田) DF 藤丸, 小笠原, 川井, 佐藤匠 MF 石田, 佐藤陸, 桂, 清野 FW 齊藤, 三鹿

花咲球技場
D1 A 附属1-0(0-0) TRAUM
得点者 飯田(50分)(附)
附属 GK 稲尾 DF 長岡, 青島, 今井, 林 MF 服部(高野), 平井, 田川楽, 飯田 FW 田川彩, 佐藤
TRAUM GK 篠永 DF 浅野, 亀山, 寺嶋 MF 大島, 尾形(深海), 高島, 根岸, 美馬(竹林) FW 押方, 西木

D2 E 神居東3-1(2-0) 留萌
得点者 安井(20分), 澤田(22分), 大平(52分)(神) 伊藤(42分)(留)
警告 北川, 伊藤(留)
神居東 GK 庄司 DF 畑中, 齊藤, 篠原 MF 堀, 澤田, 大平 FW 小山内, 安井, 大西
留萌 GK 嶋山 DF 工藤, 菅原, 田谷, 成田 MF 武藤, 宇治(松本), 原田(横山), 北川(岡田) FW 伊藤, 佐賀(千葉)

D2 D 東川11-0(2-0) 光陽
得点者 江添(19分, 36分, 41分, 52分, 56分), 山田(28分), 山本(32分, 41分), 黒川(43分, 49分, 54分)(東)
東川 GK 吉田 DF 山田萌(西瀧), 石坂(袴田), 寺西 MF 山田陸(宮脇), 黒川, 長田, 山本(上家) FW 江添, 千葉(石澤)
光陽 GK 羽賀 DF 鈴木, 北村, 阪上, 小林 MF 下村, 福谷, 秋山, 佐藤(二階堂) FW 田窪, 後藤(穴田)

D2 E 神居2-1(1-0) 港南
得点者 鈴木(22分, 58分)(神) 笹森(58分)(港)
神居 GK 鳥井 DF 五林, 野田, 藤本, 佐藤 MF 鈴木, 天野(亀谷), 片岡, 笹村 FW 米森(米澤), 森(山田)
港南 GK 佐藤 DF 横山, 祐川, 木村, 寺山大翔 MF 堀松, 富沢, 佐藤大, 笹森 FW 塚本(古堂), 竹谷(寺山大空)

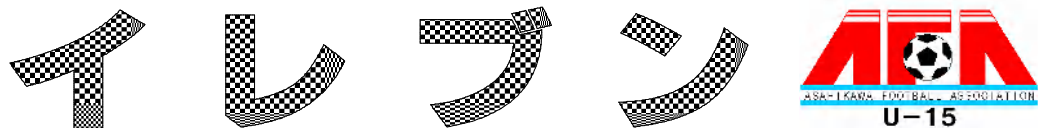
開幕日となった4月23日は花咲球技場と啓北中学校で7試合が行われました。花咲球技場の開幕戦は附属と昇格したTRAUMが対戦しました。TRAUMは尾形を中心に序盤押し気味に試合を進めます。対する附属は飯田のパスでチャンスを作ります。両チーム無得点で迎えた50分附属は左サイドから平井のセンタリングを飯田が合わせて決勝点を奪い開幕戦を勝利しました。第2試合は20分神居東安井が先制すると、22分には澤田がすぐさま追加点。留萌も42分伊東が1点を返しますが神居東は52分大平が駄目押しのゴールを決め3対1で勝ちました。第3試合は東川が19分江添の得点で先制すると、その後ゴールラッシュ。江添の5得点、黒川のハットトリックなどで大量11点を奪って光陽に大勝しました。神居と港南は13分笹村のセンタリングを鈴木が押し込んで神居が先制します。58分には再び鈴木が追加点をあげます。港南も笹森のスルーパスからチャンスをつかみ、58分その笹森が決めて1点を返しますが及びませんでした。

啓北会場の第1試合は三浦, 杉田を中心に啓北ゴールに迫る北星が序盤攻勢に出ます。GK 萬宮のファインセーブでリズムにのった啓北は北山がFKから決定機をつかみませんが、北星GK林も負けじと好守を見せます。38分啓北はゴール前のこぼれ球を拾った冨塚が鮮やかなループシュートで決勝点をあげ、白星発進となりました。第2試合は13分広陵柿木が先制点を奪います。富良野西も20分FKに佐々木がタイミングよく走り出し同点ゴールを決めます。後半雨風が強くなりピッチコンディションが悪くなる中、個の力で勝る広陵は、46分田中, 59分木谷と得点し富良野西を振り切りました。東光と増毛の第3試合は2分三鹿のアシストから石田が決めて増毛が先制します。その後も石田, 清野が中盤を制する増毛ペースで試合は進みますが、東光は18分駒井が30m近くのロングシュートを決めて同点に追いつきます。増毛は27分石田のパスから齊藤が再び勝ち越しゴールを決めますが、東光は50分桜田がペナルティエリア内で倒されて得たPKを自ら決めて同点とします。このプレーで一人少なくなった増毛に対し、東光は55分地引が点の取り合いに終止符を打つゴールを決めて3対2で逆転勝利で開幕戦を飾りました。

第3回旭川地区スプリングフェスティバルの結果

5月4日(水) 永山中学校
F-SOL 永山2-0(1-0) 札苗北2nd 齋藤(19分), 0-G(53分)(永)
札幌手稲東U13 7-2(3-2) 札苗北3rd 宮川(25分, 50分), 香西(27分), 狛川(28分), 松田(36分, 43分), 鎌田(45分)(手) 山本(15分, 29分)(札)
F-SOL 永山0-0(0-0) 札幌手稲東2nd
J-ELM 永山10-0(7-0) 札苗北3rd 並木(3分, 13分, 17分, 38分), 前田光(21分, 27分, 29分), 山田(25分), 門木(35分), 植村(50分)(J)
札苗北2nd 0-0(0-0) 札幌手稲東2nd
J-ELM 永山vs札幌手稲東U13 雷のため中止

5月4日(水) 花咲球技場
忠和2nd 5-0(1-0) 帯広第五2nd
小坂(22分), 山内(40分), 山内(41分), 大高(59分, 60分)(忠)
附属2nd 4-0(2-0) 帯広第五2nd
飯田(10分, 56分), 小室(23分), 浜中(41分)(附)
啓北2nd 2-0(1-0) 江別中央2nd 辻(13分, 41分)(啓)
江別中央2nd 2-0(1-0) 附属2nd 嶋(18分), 渡部(58分)(江)
忠和2nd 1-0(0-0) 札幌琴似2nd 佐藤(55分)(忠)
札幌琴似2nd 4-3(2-3) 啓北2nd 佐藤(5分), 水沼(28分), 神野(50分), 我妻(54分)(琴) 辻(19分), 金井(21分), 三角(25分)(啓)



平成28年4月30日発行

全道決勝大会を目指し、地区カフスも開幕。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カフスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カフスリーグU-15は4月24日に第1節の残り試合が行われました。

4月24日(日) 東光スポーツ公園B

D2 E 春光台3-0(0-0) 明星

得点者 土井(38分), O・G(39分), 長谷川(40分)(春)

春光台 GK 岩渕 DF 松浦, 金内, 梅村, 曲渕 MF 齋藤, 入田, 長谷川, 加藤
FW 土井, 渋谷

明星 GK 東海林 DF 酒井, 小野寺(佐藤大, 佐々木) MF 谷, 那須(成田), 狩野,
北野 FW 気田, 米盛

D1 B 名寄SC3-1(1-0) 緑が丘サテライト

得点者 赤川(18分, 50分, 60分)(名) 本田(39分)(緑)

警告 佐々木(名)

名寄SC GK 伊東 DF 平間, 佐々木, 大原, 三浦 MF 久末, 鈴木, 政木一
FW 小川(小笠原), 赤川, 政木総

緑サテ GK 武藤 DF 今野, 栗林, 勝山, 安部 MF 水野, 齋藤, 飯坂, 白杵
FW 本田, 湊谷

D1 A 忠和7-0(4-0) 中富良野

得点者 佐藤宏(2分), 澤出(16分, 22分, 30分+0分, 56分), 大西(38分),
前田(60分)(忠)

忠和 GK 前田 DF 沢田, 大西泰, 設楽, 山本 MF 佐藤宏(中西翔), 中西堅,
大西勇(GK本間), 中井 FW 澤出, 佐藤瑚(大浪)

中富良野 GK 岩浪 DF 羽生(奥山), 武島(安部), 山田, 瀬田 MF 藤原, 河地,
荒井, 八景 FW 荒崎, 奈良岡

永山中学校

D1 B 東明2-1(0-1) F-SOLDIER永山

得点者 高田(31分), 瀬戸(46分)(東) 藤田翔(9分)(F)

警告 成田(F)

東明 GK 佐藤輝 DF 栢木, 我妻(神田), 高尾, 福本 MF 瀬戸, 高田(石澤),
稲垣, 小原 FW 吉岡, 松本

F-SOL GK 成田 DF 秋山, 山川, 富宅, 吉田駿 MF 浅田, 末永, 小原(齋藤),
宮崎(菅原) FW 藤田大, 藤田翔

D2 C 東陽2-1(0-1) 士別南

得点者 大友(51分), 本庄(60分+1分)(東) 大坊(29分)(東)

東陽 GK 今(山田) DF 三浦, 平山, 松原, 吉田 MF 石崎, 柳川(眞鍋),
遠藤(金山), 幸田, 本庄 FW 大友

士別南 GK 田中 DF 櫻田, 山下(高橋), 山口, 法邑 MF 今井(浅利),
木嶋(二宮), 新見, 平塚, 工藤 FW 大坊

D2 D 神楽3-1(1-1) TRAUM B

得点者 木下(9分, 55分), 菅野(35分)(神) 神田(20分)(T)

神楽 GK 高橋 DF 栢木, 佐藤旬, 田崎(乙部), 池上 MF 佐藤尚(笹山), 松浦,
伊藤, 木下, 中山 FW 菅野

TRAUM BGK 関 DF 五十嵐, 鈴木, 吉田, 和田 MF 穴田, 谷口, 中野, 林
FW 神田, 松本

D2 D 中央2-0(2-0) J-ELM永山

得点者 金山(23分, 28分)(中)

中央 GK 風間 DF 岡田, 和田, 百貫, 森 MF 石和, 吉村, 三浦(高原), 中家,
金山 FW 清井

J-ELM GK 大西 DF 木内(並木), 妻沼, 鴻上, 矢野(樋口) MF 門木, 植村, 奥山,
佐伯(串田) FW 前田, 山田

花咲球技場

D 鷹栖4-0(3-0) 六合

得点者 楠本(19分), 本城(27分), 濱坂(29分, 45分)(鷹)

鷹栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川(門木) MF 本城, 濱坂(加賀), 長谷部,
武田, 市川(渥美, 松尾) FW 齋藤, 楠本

六合 GK 森脇 DF 本田, 滝口(宮前), 稲毛, 土谷 MF 小嶋, 富樫(山下, 高田),
渡邊, 坂田(山崎, 深沢) FW 安栗(加賀谷, 今城), 白簾

C 東神楽3-1(3-1) 名寄東

得点者 掛橋(3分), O・G(26分), 脇神(28分)(東) 井川(20分)(名)

東神楽 GK 大澤 DF 藤原, 村上(森川), 鈴木 MF 掛橋, 脇神, 伊藤(梶),
大関(成田) FW 齋藤(沼澤), 須見

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 三上玲, 三浦, 木口 MF 工藤, 飛弾野, 泉谷, 井川
FW 三浦, 三上琢

C 北門2nd 2-0(1-0) 美深

得点者 荒瀬(1分), 原涼(52分)(北)

北門2nd GK 加藤(大園) DF 岡, 福川, 宮武, 本間(武澤) MF 林, 荒瀬(溝口),
原涼 FW 埴生, 白川, 鈴木

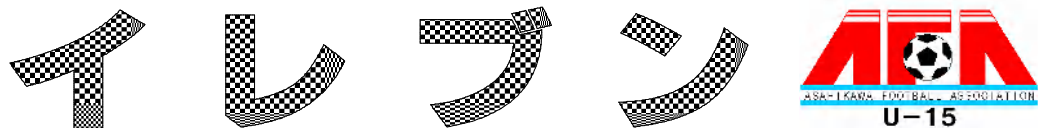
美深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤 MF 元岡, 丸山, 樋口, 石川 FW 高橋, 奥村

4月24日は第1節の残り試合などが、東光スポーツ公園など3会場で行われました。東光スポーツ公園の第1試合春光台と明星は高いポゼッションの春光台が右サイド土井のチャンスメーカーからリズムをつかみます。38分には松浦のスルーパスから抜け出した土井が先制点を決めます。39分O・Gで加点した春光台は40分長谷川がダメ押しの3点目をあげて3対0で快勝しました。第2試合は名寄SCが緑が丘サテライトと対戦しました。名寄SCは18分佐々木のパスから赤川が先制点を決めます。緑が丘サテライトも39分相手ボールを奪った本田が同点ゴールを決めます。しかし終盤名寄SCは、50分久末のスルーパスから赤川が勝ち越しゴールを決めると、追加タイムには三浦のアシストから赤川がハットトリックを完成させるゴールを決めて開幕戦を勝利で飾りました。忠和は中西が開始2分高い位置でボールを奪って右サイドの佐藤にパス、佐藤宏が決めて先制します。その後も前線の佐藤宏、中西、澤出のスピードを生かして積極的に裏を狙った攻撃する。16分には佐藤宏のクロスに澤出が合わせて追加点。22分にも大西のCKに澤出合わせて3対0とします、中富良野も八景のスピードを生かして裏を突こうとしますがシュートまで持ち込めません。その後も2点を追加し4得点した澤出の活躍で忠和が大勝しました。

花咲球技場の第1試合は鷹栖と六合が対戦しました。短いパスをつなぎながら優位にゲームを進めた鷹栖は19分ゴール前の混戦から楠本が先制点を決めます。27分には左CKを起点に本城が追加点を奪います。29分、45分には濱坂が2得点した高須が4対0で大勝利白星スタートとなりました。名寄東と対戦した東神楽は3分藤原のパスを受けた掛橋が先制点を奪います。20分名寄東は井川がPKを決めて同点に追いつきます。26分O・Gで勝ち越した東神楽は28分CKから脇神が3対1とするゴールを決めて第1戦を勝利で飾りました。北門2ndは開始早々荒瀬が冷静にルーブシュートを決めて先制します。その後も北門2ndがポゼッションしながら優位に試合を進めますが、美深もGK廣岡、DF森広を中心に粘り強い守備を見せます。しかし北門は52分荒瀬からのパスを受けた原涼が貴重な追加点をあげ2対0で美深を振り切りました。

永山会場の第1試合はF-SOLDIER永山が東明と対戦しました。9分F-SOL永山は秋山の左サイドの突破を起点に藤田翔がペナルティエリア外からミドルシュートを決めて先制します。その後も藤田大のキープ力からF-SOLが攻勢に出ます。東明も瀬戸の組み立てから吉岡がスピードに乗った攻撃を見せます。31分東明は高田が横パスをもらい高田がドリブルからシュートを決めて同点に追いつくと、46分には右からのクロスのかぼれ球を瀬戸がダイレクトで決めて決勝点を奪い開幕戦を飾りました。東陽と士別南の第2試合は、東陽が幸田、大友を中心に攻撃を仕掛けます。士別南も法邑を中心に守備し、大坊にボールを集め攻撃を仕掛けます。29分にはその大坊が相手ボールを奪って30mのロングシュートを決め先制します。本庄が中盤で運動量豊富に動く東陽は51分大友が個人技から同点シュートを決めると、追加タイム1分右CKの混戦から本庄が蹴り込んで劇的な勝利を飾りました。神楽とTRAUM2ndの第3試合は9分管野のアシストから木下が得点し神楽がリードを奪います。TRAUM2ndも20分穴田のパスを受けた神田が同点ゴールを決めます。しかし地力に勝る神楽は35分管野が勝ち越しゴールをあげると、55分には木下がダメ押しの3点目をあげ勝ち点3を奪いました。J-ELM永山と対戦した中央は中井、清井を起点にJ-ELM守備陣の裏を突こうとします。23分には中家のパスから金山が先制点を奪います。さらに28分には相手守備陣がもたつく間に金山がボールを奪って追加点を奪います。前田、植村らが反撃を試みますが1点が遠く、中央が第1戦を勝利で飾りました。





平成28年4月30日発行

広陵、東明が連勝！(D1)春光台、鷹栖も連勝(D2)

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月29日に第2節が行われました。D1では、広陵、東明がD2では鷹栖が勝利し、2連勝スタートとなりました。

4月29日(金) 花咲球技場

D1 A 広陵 5-0 (4-0) TRAUM

得点者 柿木 (3分, 14分, 22分, 44分), 木谷 (12分) (広)
広陵 GK阿部 DF武田, 栗原 (鹿野), 大友, 小林 (吉田) MF柿木,
千田 (八尾), 田中, 木谷, 石崎 FW平田 (藤木)
TRAUM GK篠永 DF浅野, 亀山, 寺嶋, 和田 MF大島 (穴田), 尾形, 高島, 根岸,
松本 FW押方

D1 B 東明 4-0 (2-0) 上富良野

得点者 小原 (18分), 松本 (29分), 吉岡 (41分), 松本 (55分) (東)
東明 GK佐藤輝 (堀口) DF栢木, 神田 (我妻), 高尾 (石澤), 福本 (山岡)
MF瀬戸, 高田 (小関), 稲垣 (中井), 小原 (松野) FW吉岡 (佐々木),
松本 (武田)
上富良野 GK村太 DF内田, 秋田谷, 會田, 菊池 MF岸田, 長島, 近藤, 岡澤,
齋藤 FW山口

D2 E 春光台 2-1 (1-0) 港南

得点者 渋谷 (14分, 32分) (春) 寺山 (41分) (港)
春光台 GK岩渕 DF松浦, 金内, 梅村, 曲渕 MF齋藤, 長谷川 (GK小林), 加藤
FW水本, 土井, 渋谷
港南 GK佐藤 DF横山, 祐川, 木村, 寺山大翔 MF堀松, 新谷 (宮沢), 佐藤大,
笹森 FW塚本, 古堂 (寺山大空)

D2 D 鷹栖 6-1 (2-0) 中央

得点者 楠本 (10分, 58分), 本城 (30分+0分), 濱坂 (30分, 36分, 44分) (鷹)
川田 (60分+0分) (中)
中央 GK風間 DF石和, 岡田, 百貫 (高原), 森 (川田) MF吉村, 和田 (阿部),
三浦 (金山), 中家, 清井 FW宮越
鷹栖 GK鈴木 DF西田, 相内, 藤川 MF本城, 齊藤, 濱坂, 長谷部 (高橋), 武田,
市川 (渥美) FW濱坂, 楠本

D2 E 留萌 4-1 (2-1) 神居

得点者 武藤 (15分), 伊藤 (25分, 27分), 佐賀 (12分) (留) 米森 (4分) (神)
留萌 GK畠山 DF工藤 (松本), 菅原, 田谷, 成田 MF武藤, 宇治,
北川 (原田), 横山 FW伊藤, 佐賀 (千葉)
神居 GK鳥井 DF浅窪 (山本), 野田, 藤本, 佐藤 MF鈴木 (米澤),
天野 (山田), 片岡, 笹村 FW米森 (水谷), 森 (二階堂)

小雪が無い、強風が吹く中第2節第1日は4月29日(金)に花咲球技場で行われました。第1試合の広陵とTRAUMは立ち上がりから広陵が田中、木谷を中心に中盤でパスを組み立てていきます。そこから裏へ抜け出すラストパスを何度も送り、3分には田中のスルーパスから柿木が抜け出して先制します。12分柿木のクロスから木谷が冷静に流し込むとその後柿木が3得点。柿木の全得点にからむ活躍で広陵が快勝しました。上富良野と対戦した東明は、松本を中心にチャンスを作ります。18分高田のシュートのこぼれ球を小原が押し込んで先制点を奪います。さらに29分には松本が追加点をあげると、41分には松本のシュートから最後は吉岡が押し込んで3点目を奪います。55分には吉岡のラストパスから松本がドッペルパックとなるゴールを決めチームを連勝に導きました。春光台と港南の第3試合は土井のド

リブルなどから春光台が序盤から押し気味に試合を進めます。14分には土井の左からのクロスに渋谷が先制点を決めます。32分には土井が30mをドリブルで突破しシュート。こぼれ球を再び渋谷が決めて追加点をあげます。港南も41分寺山大翔が40mのロングシュートを決めますが及ばず春光台が2連勝です。鷹栖と中央は鷹栖が齋藤から楠本へ裏へのボールを送りチャンスを作ります。10分楠本が裏へ抜け出して先制点を奪うと、追加タイムに本城が中央の混戦を抜け2点目をあげます。後半に入ると濱坂がハットトリックを達成する活躍を見せます。中央の反撃を川田の1点に抑えた鷹栖が6対1で大勝し2連勝と飾りました。留萌は4分に神居米森に先制されますが、武藤、伊藤を中心に攻撃します。15分には武藤が同点シュートを決めると、25分には再び伊藤がゴール。42分に佐賀が武藤のアシストから3点目を決めると57分伊藤がドッペルパックとなるゴールを決め初勝利をあげました。

第3回旭川地区スプリングフェスティバルの結果

5月5日(木) 東光スポーツ公園A

永山 1-1 (0-0) 札苗北末永 (36分) (永) 門田 (58分) (札)

FC網走 2-0 (1-0) 附属大野 (29分, 52分) (網)

札苗北 2-1 (2-0) 帯広第五

柴田将 (2分), 赤坂 (5分) (札) 山本 (43分) (帯)

FC網走 5-1 (2-1) 札苗北

中原 (11分, 31分, 34分, 55分), 工藤留 (27分) (網) 門田 (28分) (札)

FC網走2nd 3-3 (0-0) 札苗北2nd

嶋田 (21分), 工藤聖 (22分), 西山田 (37分) (網) 川崎 (25分), 山本明 (26分),

山本良 (36分) (札)

帯広第五 4-2 (1-1) 附属

山本 (29分, 39分, 55分), 横倉 (53分) (帯) 服部 (20分, 32分) (附)

永山U13 2-1 (0-0) 札苗北3rd

工藤 (21分), 串田 (39分) (永) 大内 (22分) (札)

5月5日(木) 東川ゆめ公園

帯広第五 4-1 (2-0) 東川

山本 (3分, 22分), 大西 (48分), 古井 (49分) (帯) 上家 (55分) (東)

忠和2nd 1-1 (1-0) 江別中央2nd 山内 (忠) 不明 (江)

江別中央 2-0 (1-0) 広陵小沼 (6分), 渡辺 (44分) (江)

コンサ釧路2nd 3-0 (2-0) F-SOL永山

一戸 (2分), 澤野 (22分), 片倉 (55分) (コ)

江別中央 1-1 (1-1) 忠和 児玉 (4分) (江) 中西 (30分+0分) (忠)

啓北 5-0 (4-0) コンサ釧路2nd

羽澤 (5分), 菅原 (22分), 冨塚 (27分), 中山 (49分) (啓)

広陵U13 1-0 (0-0) 江別中央2nd 藤澤 (48分) (広)





優勝候補啓北、忠和も連勝スタートをきる！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月30日に第2節の残り試合が行われました。D1では、優勝候補の忠和がこの日も東光に圧勝。啓北も連勝スタートをきりました。

4月30日（土）花咲球技場

D2 E 神居東 3-0 (1-0) 附属2nd

得点者 大平 (2分, 50分, 60分+0分) (神)

神居東 GK 庄司 DF 畑中, 斉藤, 大西 MF 野矢, 堀, 澤田, 大平 FW 小山内, 小山, 安井

附属2nd GK 武富 DF 高崎, 齋藤, 古白川, 野藤 MF 明, 浜田 (奥野), 山田 FW 岡, 小室 (芝本), 飯田

D2 D TRAUM B 1-0 (0-0) 六合

得点者 横山 (53分) (T)

六合 GK 森脇 DF 本田, 滝口, 稲毛, 土谷 MF 小嶋, 富樫, 渡邊, 坂田 FW 安栗, 白籬

TRAUM BGK 関 DF 五十嵐, 鈴木, 吉田, 千葉 MF 谷口, 鈴木, 吉田, 千葉 FW 神田, 坂部

D1 A 附属 1-1 (1-0) 中富良野

得点者 服部 (13分) (附) 荒崎 (48分) (中)

附属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島, 林 MF 今井, 服部, 平井, 飯田, 佐藤 (田川楽) FW 田川綾

中富良野 GK 岩浪 DF 羽生, 武島 (安部), 山田, 瀬田 MF 藤原, 河地, 荒井, 荒崎 FW 奈良岡, 八景

D2 C 士別南 1-1 (1-1) 北門2nd

得点者 大坊 (19分) (士) 白川 (26分) (北)

士別南 GK 田中 DF 櫻田, 山下, 山口, 法邑 MF 今井, 新見, 平塚, 工藤, 浅利 (木嶋) FW 大坊

北門2nd GK 鎌本 (大園) DF 岡, 福川, 宮武, 本間 (水谷) MF 林, 武澤 (高取) FW 白川, 荒瀬, 鈴木

東川ゆめ公園

D1 B 啓北 3-2 (0-0) F-SOLDIER 永山

得点者 北山 (34分, 47分), 中山 (55分) (啓) 宮崎 (39分), 藪内 (49分) (永) 啓北 GK 萬宮 DF 藤原, 佐藤, 北山, 大市 MF 中里, 上野, 田澤 (坂本, 中山), 金子, 富塚 FW 菅原

F-SOL GK 大西 DF 秋山, 山川, 富宅, 吉田駿 MF 浅田, 末永, 小原 (串田), 宮崎 (菅原) FW 竹中

D2 C 東陽 3-0 (0-0) 名寄東

得点者 大友 (33分), 幸田 (45分), 三浦 (53分) (東)

東陽 GK 山田 DF 今 (松原), 三浦 (齊藤), 平山, 岩崎 MF 尾池, 石崎 (植西), 柳川 (橋本), 幸田, 吉田 (金山) FW 高橋 (大友)

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 三上玲, 三浦航 MF 工藤, 飛弾野, 泉谷, 井川, 木口 FW 三浦慶, 三上琢

D1 A 忠和 7-1 (1-1) 東光

得点者 中西堅 (21分, 54分), 澤出 (32分, 35分, 48分), 大西勇 (50分),

佐藤瑚 (42分) (忠) 駒井 (25分) (東)

忠和 GK 前田 (本間) DF 沢田, 大西泰, 設楽 (馬場), 山本 MF 佐藤宏 (中西翔), 中西堅, 大西勇, 中井 FW 澤出, 佐藤瑚

東光 GK 金野 DF 中右, 水野 (高橋), 楠美 (小原), 山田 MF 地引, 駒井, 桜田, 工藤 FW 武田, 中根 (熊谷)

D2 C 士別 3-1 (0-0) 東神楽

得点者 柳瀬 (45分), 中田 (50分, 56分) (士) 掛橋 (11分) (東)

士別 GK 峯垣 DF 弓場, 田中, 水留 (城野), 泉田 MF 柳瀬, 三留, 武田朋, 柴崎 FW 中田, 島尻

東神楽 GK 掛橋 DF 伊藤, 藤原, 鈴木 MF 脇神 (成田), 高田 (GK 大澤), 富田, 須見, 大関 FW 齋藤, 梶恵 (梶優)

D2 D J-ELM 永山 4-0 (1-0) 光陽

得点者 山田 (18分, 31分), 植村 (32分), 鴻上 (37分) (J)

J-ELM GK 平塚 DF 木内 (並木), 妻沼 (樋口), 鴻上, 矢野 MF 前田, 植村, 奥山, 佐伯 FW 門木, 山田

光陽 GK 羽賀 DF 下村 (二階堂), 北村, 阪上, 小林 MF 福谷, 秋山, 佐藤 (穴田) FW 田窪, 中川, 後藤 (金津)

第2節は第2日は4月30日に東川ゆめ公園と花咲球技場の2会場で行われました。東川ゆめ公園の第1試合では序盤から風下に立ちながら、上野と菅原のスピードを中心として前線にボールを送る啓北が押し込みますがF-SOLも山川, 吉田駿のカバーリングで対応します。後半風上に立った啓北は34分FKを北山が決めて先制します。しかしF-SOLも39分CKの混戦から宮崎がブッシュして同点に追いつきます。47分啓北は再び北山が直接FKを決めますが粘るF-SOLは49分吉田駿のFKから藪内が押し込んで再び同点に追いつきます。啓北は55分菅原のグラウンダーの折り返しを中山が合わせてF-SOLDIER永山を振り切りました。カブス初参加の名寄東は東陽と対戦しました。前半名寄東が風上から攻撃を仕掛け井川がミドルシュートでゴールを狙いますが得点できません。後半風上に立った東陽は33分大友が右CKの混戦から決めて先制します。45分には幸田がCKを直接決めて差を広げると、53分には三浦友がダメ押しの3点目を決め連勝スタートとなりました。忠和は東光と対戦しました。中井の配球でボールを支配する忠和は中西堅のドリブル, 澤出のポストプレーなど多彩な攻撃を見せます。21分忠和は澤出のパスから中西堅が決めて先制します。しかし、運動量豊富な工藤を中心に攻める東光は25分その工藤のCKから駒井が同点ゴールを決めます。前半は1対1で折り返した忠和ですが、後半風上に立つと圧倒的に攻勢に出ます。32分中西堅のシュートのこぼれ球を澤出が決めて勝ち越すと、35分には澤出がCKを直接入れます。42分には大西勇のCKから佐藤瑚がボレーで決めて4点目をあげると、その後も大西勇がCKから直接決めるなど3得点。澤出のハットトリック, 大西勇の1得点2アシストの活躍で大勝しました。東神楽と対戦した士別は、前半中田, 柴崎を中心に攻撃リズムをつかみませんが、東神楽もGK掛橋が好セーブを見せ0対0で折り返します。後半FPとなった掛橋は41分ドリブルから強烈な左足のシュートを決め先制します。しかし、ここから士別は柴崎, 中田のホットラインから反撃。45分柳瀬のアシストから武田朋が決めて同点とすると、50分, 56分と柴崎のラストパスから中田が決めて3対1で逆転勝ちに成功しました。J-ELM永山は風下に立ちながら山田が18分パワフルなシュートを決めて先制します。その後も門木が豊富な運動量でチャンスメイクするJ-ELMは31分山田が再び決めて追加点を奪うと、32分には植村が左足で3点目。さらに37分には鴻上が35mの距離からFKを直接決めて4対0で快勝し、初勝利をあげました。

花咲球技場の第1試合では神居東が附属2ndと対戦しました。附属2ndの細かなパスワークで脅かされた神居東ですが、2分神居東が大平が相手ボールを奪って先制します。その後ゴールを奪えずにいましたが、50分, 追加タイムに大平がハットトリックを完成し3対0で快勝しました。六合と対戦したTRAUM Bは、一進一退の攻防でしたが、53分坂部のラストパスから横山が決勝点を決めて初白星をあげました。附属と中富良野はDFの裏を狙って配球する附属が13分服部のゴールで先制します。しかし八景のスピードを生かして攻める中富良野は48分柴崎がミドルシュートを決めてドローに持ち込みました。北門と対戦した士別南は、19分大坊が先制点を決めます。しかし北門2ndは26分白川がドリブルから同点ゴールを奪い引き分けに終わりました。